

# 能登半島地震

## 3 高校の生徒 駅で募金活動

丹有地区公立高校の校長会が、同地区内で能登半島地震の募金活動を行った。丹波篠山市では2日、篠山鳳鳴、篠山産

業、篠山東雲の3高校の生徒や学校関係者がJR篠山口駅で協力を呼びかけた。

3校の生徒有志約30人が参加。篠山産業の機械工学科と電気建設工学科の生徒が、廃棄予定の

パーティションを加工した募金箱を持って約2時間、利用客から寄付を募った。

9万398円が集まり、全額を被災地へ寄付した。

◆能登半島地震募金箱の設置期間延長 丹波篠山市は1月5日から市役所や各支所、市民センターなどで呼びかけていた。被災地に届けられる。



利用客に懸命に募金を呼びかける丹波篠山市内3高校の生徒＝丹波篠山市大沢で

2024年2月8日  
丹波新聞